



氏名：山本 千智

Chisato Yamamoto

東京工業大学 理工学研究科

化学工学専攻

Stuttgart のビール祭りで友達たちと。

1. 留学先（国名）大学名は？

ドイツ、シュツットガルト大学（Universität Stuttgart）

2. 留学期間は？

11 ヶ月

3. 留学先で感じたギャップ又は刺激を受けた事がありますか？

今回の留学ではあらゆることに対して日本とのギャップを感じました。普段の生活でのコミュニケーションの取り方、風景、友達との付き合い方、日常生活でのマナーなどのギャップはもちろんのこと、特に刺激を受けた点は、学生、特に留学生の勉学に対する意識に対してです。特に新興国からやってきた留学生は何をするにしてもどん欲で、すべてのことを吸収しようという気力ややる気がいつでも感じられ、どんなときでも自分が気になったことに対して全く恥じらうことなく質問をするし、授業中に居眠りをする学生などいませんでした。そのようにみんなが能動的に講義に参加していくのを見て、私も負けていられないな、といつも感じていました。このような刺激や危機感は日本にいたときには全く感じなかったもので、留学をしたことによって身をもって感じられたということは非常に有意義だったと思っています。

4. 留学して自分のモチベーションは変わりましたか？

みんな「テクノロジーといえばやっぱり日本だよ。日本の技術はすごい。」というように言うてくれましたが、学生のモチベーションに関して日本人は負けているな、と感じました。これまでの日本が築いてきた「日本の技術はすごい」という評価や期待をこれからも裏切らないように、ここで受けた刺激を忘れずに、自分もさまざまなことに能動的に全力で取り組んでいこうと思いました。

5. これから留学を考えている人へのコメント、アドバイス等自由な意見を書いてください。

留学したいと思うなら、迷わずにしたほうが良いと思います。思った以上のことを学べますし、自分から動けば動くほど本当にたくさんの経験ができます。また留学してからは、語学力が低くても、がんばって話す、聞くということを忘れないでください。諦めずにコミュニケーションをとろうとがんばれば、その気持ちは絶対に相手にも伝わります。

また特に最後の半年はびっくりするほど早く時間が流れます。毎日を大事に過ごしてください。特に友達と過ごす時間は意識して作るとよいと思います。たくさん思い出を作ってください。